

皆で楽しむ根木内歴史公園

ワラぞうりづくり

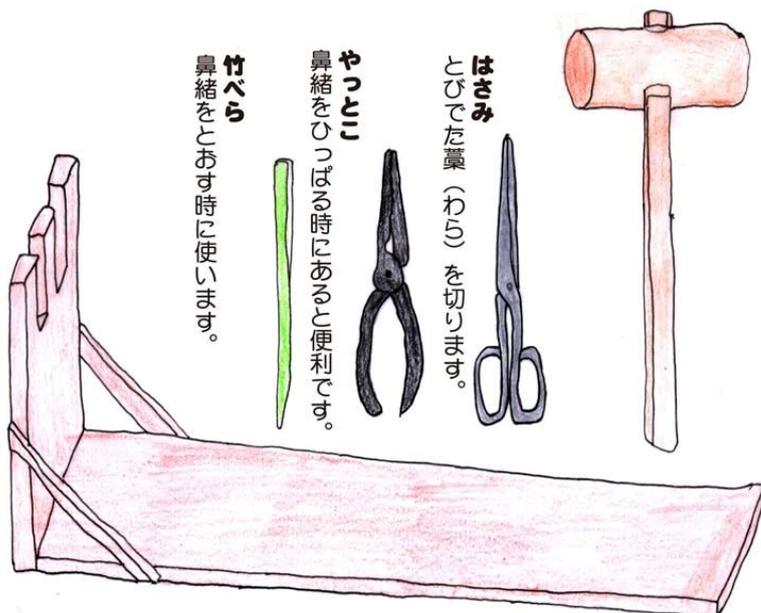
場所：根木内歴史公園 入口

日時：3月25日 10時～12時

私も参加 あなたも参加

あなたも私も 皆で力を

合わせて楽しい公園づくり

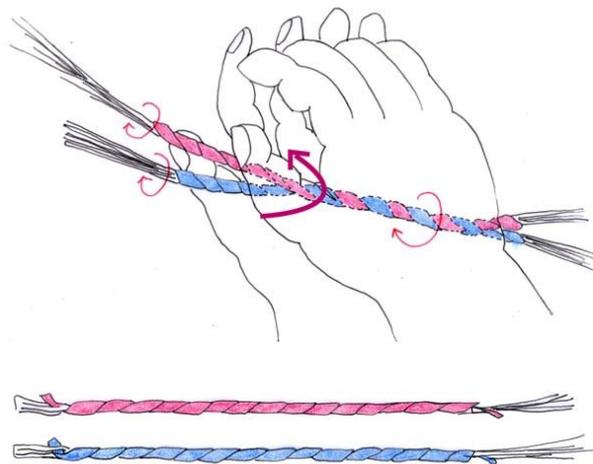


作業台

ぞうりの芯になるひもをひっかけます。

協働事業：根っ子の会
公園緑地課

木うち
藁(わら)をたたいてちわらかくなるまで通します。



緒のつくり方 (色を違って2つ用意)

ワラ4本に布を巻く。布の最初を4本のワラの真ん中に挟んで止め、左巻きにまく。

布の最後を4本のワラの真ん中にはさむ。

色違いの2つをより合わせ。小指の方に力を入れる。

<http://www.museum.tokushima-ec.ed.jp/shotake/warazori/index.html>

3. 中にある2本の芯になるヒモを固定

ワラ2本を、2本の中にある芯になるヒモの間に、輪の下から手前に10cmぐらい出るようにおく

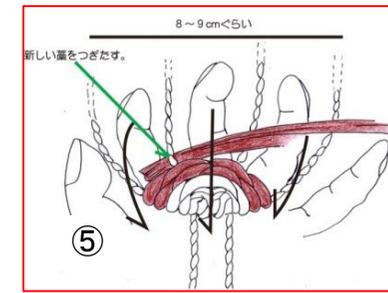
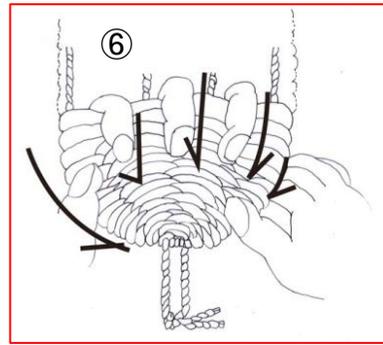
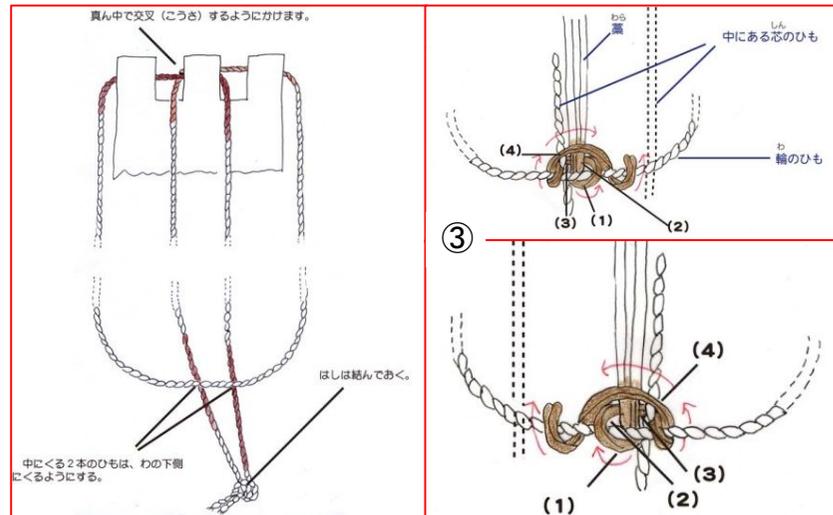
- (1) 手前に出ているワラを輪のひもの下から上に返す。
- (2) 返したら、上に出ているワラの下をくぐらせる。
- (3) 横にある芯になるヒモの下をくぐらせ、輪のひもの上をとおす。
- (4) 輪のひもの上から下にくぐらせ折り上げる。芯のひもとワラの上をとおし、輪のひもの下から上に返す。

もう一方の芯になるひもを上(1)から(4)と同様にして固定する。

4. 上に出しているワラで編み始める

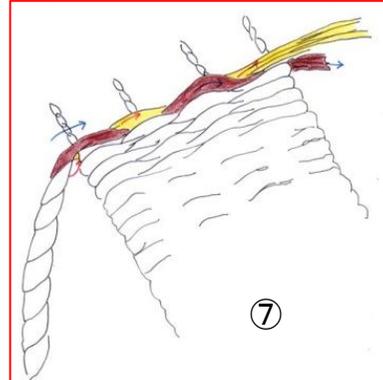
- (1) 上に出ているワラを左の芯になるヒモの上にかける。
- (2) 続いて左下の輪のヒモの下にくぐらせ上に折り返す。
- (3) 左の芯になるヒモの下をくぐらせる。
- (4) 右の芯になるヒモの上にかける。
- (5) 右下の輪のヒモの下にくぐらせ、上におりかえす。
- (6) 右の芯になるヒモの下をくぐらせる。
- (7) 左の芯になるヒモの上にかける。

※あとは、順にわになるヒモと芯になるヒモに下、上、下、上と繰り返してあみこんでいく。



5. ワラを足しながら、続けて編んでいく

- (1) 輪のひもと芯になるひもの間に指を入れ、形とはばを決める。
- (2) 指を折り曲げ手前に編み込んだワラをしっかりと詰めていく。
- (3) 編み込んでいくわらがみじかくなったら、中の方で次のワラ2~3本を継ぎ足す。

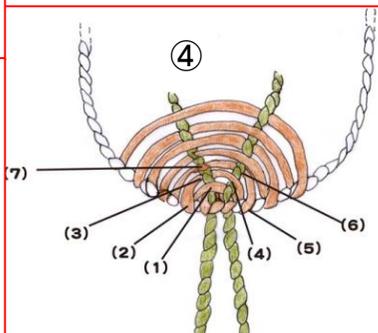
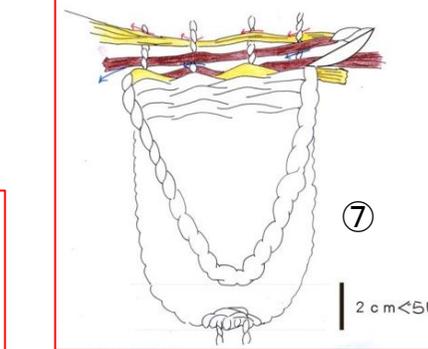


6. しっかりと詰めながら、自分の足の長さの3/4まで編む

3/4の長さまで編めたら、2~6の手順をくりかえして、もう一方のぞうりをつくる。

7. 緒の編み込み

- (1) 緒を4本の芯になるヒモに編み込んでいく。下になる方は、上下上下の順。上になる方は下上下上の順で通す。
- (2) 緒を手前の方にもってきて、手前が2cmぐらいあくようにして長さを決める。
- (3) 余った先のよりをほどこき、下になる方を、上下上下の順で、上になる方を下上下上になる順であみこんでいく。



- (1) 上に出ているワラを左の芯になるひもの上にかける。
- (2) つづいて左下の輪のひもの下にくぐらせ上に折り返す。
- (3) 左の芯になるひもの下をくぐらせる。
- (4) 右の芯になるひもの上にかける。
- (5) 右下の輪のひもの下にくぐらせ、上におりかえす。
- (6) 右の芯になるひもの下をくぐらせる。
- (7) 左の芯になるひもの上にかける。

※あとは、順にわになるひもと芯になるひもに下、上、下、上と繰り返してあみこんでいく。

8. 緒を固定

- (1) 編み込んだ緒の端の方のワラの、上になっている方をしっかりとねじりながら、緒の外側からかけてしっかりと締めつける。
- (2) 締めつけながら、芯になるヒモに下から上、の順に編み込む。
- (3) 反対側も同様にして固定する。

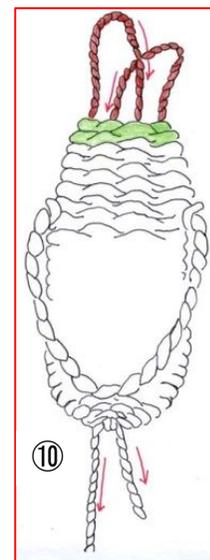
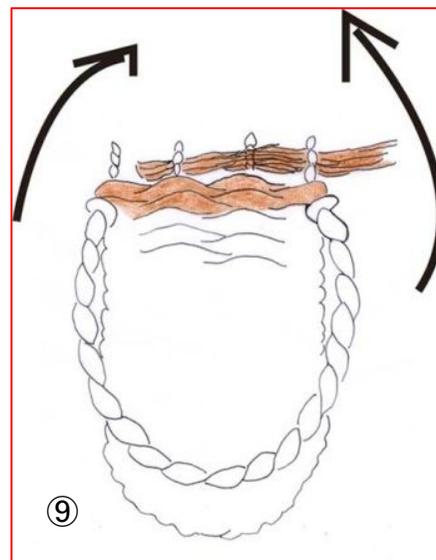
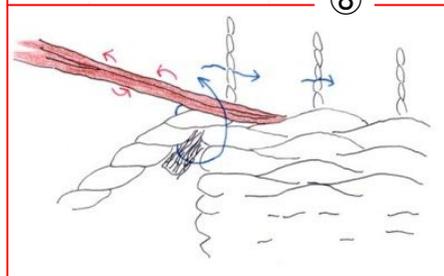
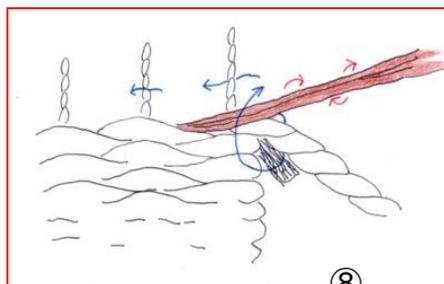
9. 続けてかかとを編む

仕上がりの手前3cmぐらいになったら、芯になるヒモの幅を狭めるように編む。

最後1cmになったら、幅は今までの半分ぐらいになるようにする。

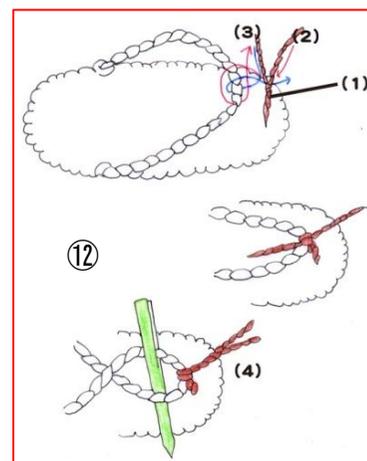
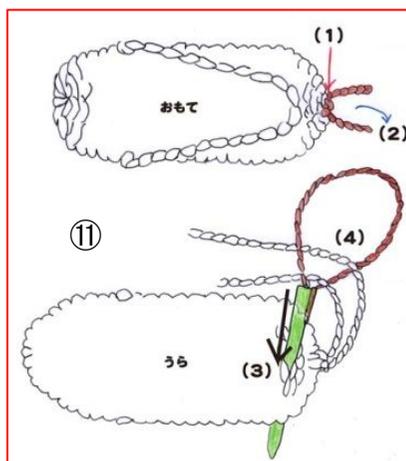
10. かかとまで編めたら、小判型に絞る

出来上がりの長さまで編めたら、手前に出ている中の芯の紐を、引っ張って小判形になるように絞る。



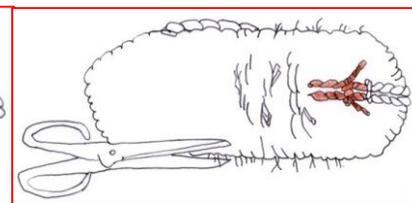
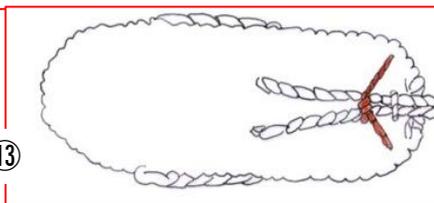
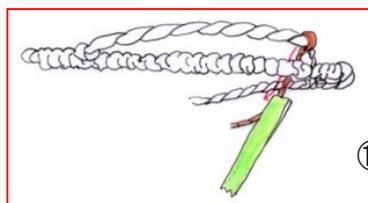
11. 鼻緒を付ける

- (1) 引いた芯になるヒモをしっかりと結ぶ。
- (2) 結んだ2本のヒモを裏側に折る。
- (3) 竹べらに鼻緒になるヒモを挟み、つま先から2cmぐらいのところに裏から竹べらの先を突き刺す。
- (4) 裏に回した芯になる2本のヒモを、竹べらに挟んだ鼻緒になるヒモの輪の中に通す。



12. 鼻緒を付ける (その2)

- (1) 鼻緒のヒモを挟んだ竹べらを裏から表に引き抜いて鼻緒のヒモを表に出す。出した鼻緒のヒモは2cmほどよる。
- (2) よった上的一方を、ヒモを上から下に緒に巻きつける。
- (3) もう一方の鼻緒のヒモを下から上に緒に巻きつける。
- (4) 巻きつけたら、鼻緒のヒモを合わせてもう一度2cmほどよる。緒は竹べらに挟んで留めておく。



13. 鼻緒を留めて仕上げ

- (1) より合わせた鼻緒のヒモを竹べらに挟み、表から裏側に通す。
- (2) 通した鼻緒のヒモで、芯になる2本のヒモをしっかりと結ぶ。
- (3) 芯になるヒモ、鼻緒のヒモの先を2cmぐらい残して鋏で切る。